

場リスタ@ひるまのまるひ

場

リスタ/BARISTA

「場づくりマスター養成講座」の第3回もオンラインでの開催。少人数の小部屋（ルーム）に分かれて「蛭間でのおためし居場所づくり、何かから始めたらいい？」をテーマに対話しました。たくさんの楽しい企画やアイデアが出て今後の展開が楽しみな最終回になりました♪

2月7日(日) 10:00～ オンライン (zoom) にて
場づくりマスター養成講座③ 「まるひのおためし」

3

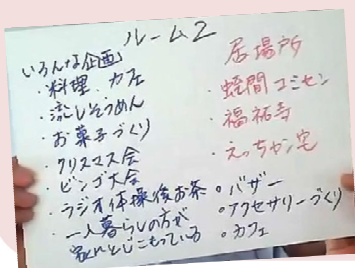
1. グループセッション「おためし居場所づくり、何かから始めたらいい？」

3つの小部屋（ブレイクアウトルーム）に分かれて、「蛭間でのおためし居場所づくり、何かから始めたらいい？」をテーマにおしゃべり。最後に小部屋で話した内容をメインルームに戻って発表し合い、全員で共有しました。



子ども達が何をしたいか、聞いてもらえてうれしかったです。子ども達は外遊びが大好き。大きなお兄ちゃんお姉ちゃんに遊んでもらったりするとうれしい。高齢者に昔の遊びを覚えてもらえるといい。遊んでいる傍らで、網戸の修理とか電気の交換とかお困りごとの相談もできたらいい。ラジオ体操は、今は小学生しかしていないけれど、小さい子や高齢者も一緒にできたら楽しそう。子ども達だけでなくみんなが WIN-WIN な場所があれば、顔を出してみようかなと思うのでは！

いろんな企画を、子どもだけでなくいろんな世代でできるといい。ラジオ体操の後に食べ物を作ってカフェをしたり、バザーやアクセサリィを作るワークショップ、ビンゴ大会をし



たり…子どもが先生になったりできるといい。いろんなイベントをすることで、普段から気軽に寄りたり話をしたり、お茶したりして、人が集まる場になるといい！



まずは4月までに「オンライン」でできることあるかな？という話から、今回参加できなかった方々にZoomの楽しさ、敷居の低さを実感してもらうための「おじいちゃんのための Zoom 講座」をコミセンをサテライト会場にしてやりたい！という話になりました。

リアル（対面）開催の「居場所」としては、料理や運動会、ゲームなど…ちびっこも地元の大先輩もみんなが参加できる町内対抗イベントができればおもしろい。大先輩の話も聞きながら、蛭間のいい所を巡る謎解きゲームができれば…。まずはフリーマーケットとか、室内でできるゲーム大会など、小さいところからだんだん大きくしていけたら、男性が参加しやすい居場所についても考えていきたいです！

2.チェックアウト (今日の感想は?)

小さいお子さんたちの心からの素直な気持ちを聞いたのが嬉しかった。コロナも心配ですが、これからみんなでやれることから始めていけたらなと思います。



つながりが作りたいたいという思いがあって、皆さんとの縁でつながり、自分の夢が皆さんのおかげで実現していくのかなというのがすごく嬉しいし、楽しみになっています。

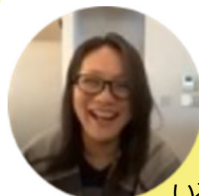


元々あるものをうまく使えるといい。コミュニティで Zoom を使っていない人達に、こういうツールがあることを知ってもらうのはいいと思いました!

皆さんの発表、全部楽しそうだと思いました! やる側が楽しければ半分成功したようなもの。あとは実現していくだけ! いろんな方と話を交わしてと色々なアイデアが出てきて、みんなでやればできそうだなと、すごく可能性を感じました。



コロナで社会全体が沈みがちですが、こうした形でみんなできつながって、コロナに負けないようにみんなの力を借りて、どんどん盛り上げていけたらと思います。



いろんな立場からのいろんな考え方を聞くと、いろんな方向性が見えて来ますね。とてもうれしかったです。集まって話すことって素敵だなと思いました。

思いがある人とつながってお話して、現実になってくのはいいなと思いました。やりたいけど、どうしていいかわからないのが、人とつながることできるといい。



コロナだからできない、ではなくて、コロナだけどやれることをやろうよ! という意見がすごく嬉しかった! 外で世代関係なくみんなで楽しいことができれば、ワクワクが止まらない!

蛭間はアイデアマンもたくさんいるし、実行に移せる能力がある方もいっぱい。たくさんの企画が出ましたが、それが1つずつ形になっていくのがとても楽しみです!



子ども達の見聞も聞いてもらったのがすごく嬉しかった。子ども達も地域の一員だということがわかってよかったです。子ども達も、すごく楽しそうでした。



たのしかった!

今日のキーワードは…

- 非**日常と日常を行き来し、どう結び付けるか?
- ル**ーム⇔こんな時だからこそ屋外や Zoom もうまく使って!
- ま**ざりあって…1つの居場所です。いろいろなことをしている人が混ざり合うのはいいネ!



この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業として実施しています。



発行 & 連絡先:
津島市役所 市民協働課

TEL: 0567-55-9298 (直通)

FAX: 0567-58-4133

✉: community@city.tsushima.lg.jp

